

外来担当医表

■ 診療受付時間 午前 8:30～11:00
午後 13:00～16:00
※但し、消化器外科は手術の都合により10:00まで(対診、紹介患者を除く)

■ 外来休診日
日曜日・祝日・各月第1、第3土曜日・年末年始(12/30～1/3)

診療科	月	火	水	木	金	土	
総合内科	午前	池脇淳二	池脇淳二	池脇淳二	吉村亮彦 黒木友希美	池脇淳二 黒木友希美	池脇淳二
	午後	黒木友希美	池脇淳二	池脇淳二	黒木友希美	池脇淳二	
呼吸器内科	午前	日置宜秀	橋永一彦	橋永一彦	岸 建志	岸 建志	古畑裕基
	午後	岸 建志	岸 建志	日置宜秀	橋永一彦	日置宜秀	橋永一彦
血液内科	午前	幸野和洋	幸野和洋	幸野和洋	吉田匡貴	幸野和洋	担当医交代制 (再来予約のみ)
	午後	吉田匡貴	佐々木人大	安部美由紀	安部美由紀	佐々木人大	
腎臓内科	午前	有馬 誠	有馬 誠	有馬 誠	幸 奈菜	戸高航平	柳井湧翔
	午後	柳井湧翔			戸高航平 (予約のみ)	柳井湧翔	
腎CAPD	午前			柳井湧翔	有馬 誠		
	午後			幸 奈菜	戸高航平		
循環器内科	午前	財前博文	財前博文	何松 健	財前博文	財前博文	赤峰康史郎
	午後	篠崎和宏	赤峰康史郎	篠崎和宏	高橋優也	何松 健	高橋優也
ペースメーカー 外来	午後	財前博文	※完全予約制 第2、4週				
冠動脈CT 外来	午後	※完全予約制				財前博文	
消化器内科	午前	永井敬之	中嶋 宏	安部高志	永井敬之	安部高志	児玉祐祐
	午後	淀 伶魁		児玉祐祐	平賀大輝	馬場貴之	平賀大輝
肝臓内科	午前	大河原 均	大河原 均	大河原 均	中嶋 宏	大河原 均	
	午後						
神経内科	午前	荒川竜樹	荒川竜樹	荒川竜樹	藪内健一	荒川竜樹	藪内健一 (予約のみ)
	午後						
糖尿病・ 代謝内科	午前	日高周次	日高周次	日高周次	日高周次	日高周次	(非常勤医) (予約のみ)
	午後	岩本貴雅	岩本貴雅	岩本美由希	岩本美由希	岩本貴雅	
小児科	午前	島田祐美	芳原良子	鈴木正義	芳原良子	島田祐美	島田祐美
	午後	芳原良子	島田祐美	芳原良子	島田祐美	芳原良子	芳原良子
	午後	島田祐美	島田祐美	鈴木正義	島田祐美	島田祐美	
	午後	芳原良子	芳原良子	(非常勤医)	藤口宏之 (第2・4週)	芳原良子	

がん相談支援センター ご利用案内

受付時間 9:00～16:30
(月曜日～金曜日)
相談費用 無料
連絡先 がん相談支援センター
(TEL 0977-23-7208 地域医療連携室)



診療科	月	火	水	木	金	土	
消化器外科	午前	柴田浩平	野口琢矢	柴田浩平	野口琢矢	柴田浩平	柴田浩平
	午後			藤原景司		石嶋亮太	
呼吸器外科	午前	阿南健太郎 (予約のみ)	阿南健太郎		阿南健太郎 阿部祐太	阿南健太郎	阿南健太郎
	午後	末廣修治 (再診のみ)	末廣修治 (新患のみ)		末廣修治 (再診のみ)	末廣修治 (新患のみ)	
整形外科	午前		森田宗一郎	田仲和宏		(非常勤医)	
	午後		森田宗一郎				
形成外科	午前	津田雅由	矢野浩規	津田雅由	矢野浩規	矢野浩規	矢野浩規 (再診・予約のみ)
	午後				津田雅由		
脳神経外科	午前	加賀明彦	亀淵洋助	加賀明彦	加賀明彦	加賀明彦	亀淵洋助
	午後						
腎臓外科 泌尿器科	午前	瀬治山伸也	瀬治山伸也	瀬治山伸也	瀬治山伸也		(非常勤医) (予約のみ)
	午後	※14時～				宮本伸二	
海外渡航外来	午後	※完全予約制			西園 晃		
腫瘍内科	午前			大津 智			
	午後			大津 智			
眼 科	午前						
	午後		(非常勤医)	(非常勤医)		(非常勤医)	
放射線治療科	午前	大塚 誠		大塚 誠	大塚 誠		※完全予約制
	午後	中尾祐輔		中尾祐輔			
臨床心理科	午前			加藤真樹子			※完全予約制
	午後			加藤真樹子			※完全予約制
緩和ケア科	午前		丸山 寛	丸山 寛		丸山 寛	※完全予約制
	午後						
しびれ外来	午後	※完全予約制				藪内健一	

外来・入院に関するお問い合わせは

地域医療連携室

TEL 0977-23-7208
FAX 0120-097-727

鶴見病院

病院だより*** No. 70

令和7年6月発行



鶴見病院では、行事食として毎月お弁当の日があります。
臯月弁当は、えびの天ぷらを中心に季節の食材を取り入れ、
彩り豊かに盛り付けました。月に一度の楽しみとして、心を
込めてお届けしています。



当院は 敷地内禁煙 です。ご協力お願い致します。



大分合同新聞に緩和ケア病棟 紹介の記事が掲載されました。

この度、6月2日付の大分合同新聞にて、当院の緩和ケア病棟が紹介されました。記事では、丸山医師の紹介や緩和ケアについてのビジョンなどを取り上げられています。
↓実際の記事です。

別府 鶴見病院 コロナ禍経て5年ぶり

県厚生連鶴見病院の緩和ケア病棟に着任した丸山寛医師



専門医の丸山医師着任

丸山医師は自らもがんを患った経験がある。熊本出身。福岡県内の病院などに心臓血管外科医として長く勤めた。2011年に虫垂がんが見つかり、約2年

「緩和ケア病棟は地域に身近な存在であることが理想。社会に理解を広めたい」と思いを語る。

【別府】別府市緑丘町の県厚生連鶴見病院は東部医療圏（別府、杵築、国東3市と日出町、姫島村）で唯一の緩和ケア病棟を5年ぶりに再開した。新型コロナウイルス患者の受け入れのため利用できなかった。専門医の丸山寛医師（66）が着任し、がん患者の心と体の痛みを和らげる治療などに力を入れる。

「緩和ケア病棟は地域に身近な存在であることが理想。社会に理解を広めたい」と思いを語る。

緩和ケア病棟再開

切りたいのではないかと患者の心に寄り添おうと新たな分野に進むことを決意。当時勤務していた福岡県八女市の公立病院の緩和ケアチームで主治医の後方支援をしながら学び、15年に鶴見病院のホスピスの緩和ケア医になった。在宅医療も知りたいたと訪問診療の経験も積んだ。

鶴見病院が専門医を探しているのと知り、今年4月に赴任した。

病棟は全個室で8床。がんの治療はせず、苦痛を和らげる薬物治療やケアをする。丸山医師を中心に看護師や薬剤師、栄養士、公認心理師ら多職種チームで患者と家族を支える。

地域の医療機関などと連携しながら、在宅で患者や家族が望む場所での医療の提供を目指す。話し相手などボランティアの活用も検討している。

丸山医師は「患者と家族は体の痛みだけでなく、精神的、経済的な影響などさまざまな苦痛を抱える。丸ごとの人間として寄り添い、人生を振り返って納得できる時間を過ごせるような環境をつくりたい」と話した。

（佐藤弘子）

入院は悪性疾患と診断された人が対象。担当医の紹介が必要。Aタイプ4室（10畳000円）とBタイプ2室（10畳000円）がある。Aは家族室や応接セットを完備し、家族との時間をあつくりやすくなっている。共有スペースにはキッチンやリビング、浴室がある。

①緩和ケア病棟が入る鶴見病院の西館
②ソファを完備した個室＝別府市緑丘町

体以外にも痛み「丸ごと寄り添う」

ふれあい看護体験

「ふれあい看護体験」とは、看護職を目指す中学生・高校生が、実際に医療の現場を見学・体験しながら、看護の仕事についての理解を深めることを目的としたイベントです。県東部保健所が毎年看護週間に合わせて実施しており、当院もこの取り組みに参加しています。



今年も、別府鶴見ヶ丘高校から学生2人が当院での体験に参加してくれました。看護師による病棟案内やナースステーションの見学を通じて、看護師の仕事内容を学び、実際の現場にふれる貴重な時間となりました。

今回の体験を通して、看護の仕事に対する理解を深め、将来、一緒に医療の現場を支える仲間になってくれることを期待しています。



鶴見病院公式 Instagram

始めました！
フォローよろしくお願いします



↓QRコード



@OK_TSRUMI

地域の皆さまに、より身近に病院のことを知っていただきたいという思いから、SNSを通じた情報発信をスタートします。

Instagramでは、●院内イベントのお知らせ ●季節の風景や病院の日常 ●スタッフの取り組みなど写真とともに、わかりやすくお届けしていきます。

スマートフォンで手軽に見ることができ、若い方からご高齢の方まで、楽しんでいただける内容を目指しています。ぜひフォローをよろしくお願いいたします。

ご家族やお知り合いの方にも、ぜひご紹介ください。
これからも、地域の皆さまに信頼される病院を目指してまいります。